

名古屋経済



お部屋探し CAFE

ヘヤギメ!

TEL 052-481-8888

◇みなと振興財団が来月、イルカ飼育ミニツアー◇
名古屋みなと振興財団は8月21日、名古屋市港区の名古屋港水族館で「イルカの飼育ミニツアー」を開催する。
動物飼育で重要なのは生活環境を整えること。今回、

ろ過された海水に着目して見学する。ろ過槽やポンプ室、メインプールの観察室を見学、水質浄化の仕組みを学ぶ。最後に汚泥ケーキ(イルカの糞)を観察する。
定員は15人。参加費は入館料のみ。問い合わせは同財団(電話052・654・7134)まで。

Nagoya Business

赤外線感知で警報器作動

眞照 新防犯システム開発

防犯・防災用品の製造・販売の眞照(しんしょう)は、本社名古屋市中川区打出町中切547、倉吉盛社長、電話052・353・0113)は、赤外線センサーを使用した防犯システムを開発、本格的に販売を始める。建物や敷地の出入り口に設置したセンサーが異常を感知すると、ブザーや回転灯などの警報器が作動する仕組み。メールで異常を通知するサービスなどオプションも充実。初年度100セットの販売を目指すとともに、代理店開拓に力を入れる。

(東山麻衣子)

ブザー、回転灯が威嚇

広い範囲 監視OK 代理店開拓に注力



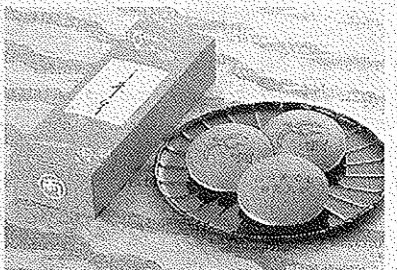
防犯システム「警Be e-G」は、建物や敷地、立ち入り禁止区域など、人の出入りを管理したい場所に設置して使用する。警戒中に赤外線センサーが侵入者など異常を感知すると、ブザーや回転灯などの警報器が作動して異常を知らせる。

基本セットは制御盤が入った本体、赤外線センサー1対、赤色回転灯1台、ブザー1台。価格は18万8千円(税別)になる。

本体1台で複数のセンサーを制御できるため、四方を囲むなど広範囲を管理できる。本体を他社の無線・有線機器と連携させることもでき、監視カメラと組み合わせるなど、個別の要望に応じた防犯体制を整

警報の開始・解除は本体にあるボタンのほか、オプションのリモコンやメールで操作する。また、異常が発生した場合にメールで通知することも可能だ。「警Be e-G」は昨

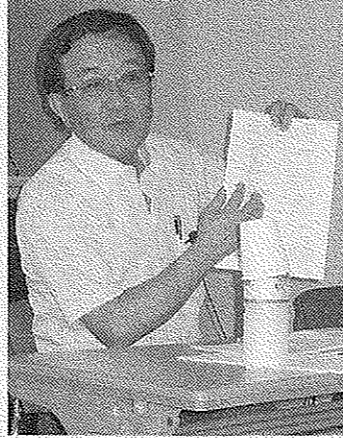
おじいちゃん、おばあちゃんに感謝
オリジナルメッセージもできます



両口屋是清 敬老の日限定千な
鶴と亀、元気で、ジの2種に押し、リジナル、ッセージ、こともで、ル焼印の、2週間か、と別途費、1箱5、756円、敬老の日、和菓子「両口屋是清の千富」と全、なり、敬老の日、II写真、販売する、IIを発売する。9月9日、12日、19日まで期間限定。話0122、長寿のシンボルである、2)まで。

改正点や実務課題探る

ミロク情報サービス中部圏支社 新会計基準で講座



新しい会計基準について説明する吉原氏

ミロク情報サービス中部圏支社は26日、名古屋市中区錦3の4の6・桜通大津第一生命ビル10階の同社セミナールームで「社会福祉法人新会計基準セミナー」を開催した。社会福祉法人の関係者ら約20人が参加した。

「新基準ではこう変わる」。社会福祉法人や公益法人の会計指導コンサルタントの吉原泰和(よしかわ やすかず)氏が講師を務めた。現行基準と新基準を比較しながら、透明性の向上を目指す新会計基準の主な改正点を解説。区分方法の変更や、現場で起きている実務上の課題について語った。

さらに、改正が近いうちに行われることから、2013年から2015年の間を目安に準備や移行を進める必要性を説明。吉原氏は「新しい基準にきちんと対応するために、改正後どのように基準が変更されるのかを、イメージしておくことが非常に大切だ」と強調した。

利益を生み出す

組織・人材づくり

中小企業の工夫と実践

【2代目経営者の苦】 2代目経営者はいろいろ苦労して見えます。先代社長最近、経営者、特に長のもので育った社員、2代目経営者からの相は、先代社長の考え方や話で多いのが、組織の指示のもとに、動いてき問題です。例えば、

「先代社長の影響力が、ですから、今まで「右強く、古参社員が自分に」と指示してきたのを、の言うことを聞かない、ある日、トップが変わって、「指示したことは、左にかじを切れ」やるが、一歩先を考え、とて、さす。ここは、後継者がいない」など、いろいろなありますが、共通点は以上の内容です。

戦略や思いを可視化

それだけでは、十分分です。さらに実行して欲しいことは、2代目経営者としての思い、考え方、戦略を「経営計画」として形にすることです。

その経営計画の内容は、①社是、社訓、経営理念、社員行動指針、②経営基本方針、③営業、生産、技術サービス、財務などの機能別の戦略、④経営方針、部門方針、⑤利益計画、⑥部門別行動計画と続きます。

その中で忘れてはいけないのが、実は「人」に関することです。具体的には、①未来の組織に関する②社員

人材強化は最優先に

この二つが大変重要であるクライアントにです。営業力、商品力、この事をお話したら、の強化については、着「大竹さん、10年後の手にしている会社は多いことなど、雲をつかむですが、人材の強化は、よつな話で分かりませ後回しの所が多いので、ん」と言い返されま

【未来の組織と人の成長とは】 私がいいたいの、は、なせ10年でない、成長とは、

「未来の組織と人の成長とは、①10年後、わ、それは社員の成長スが社の人員構成はどう、ピードからの理由でなるのか、その組織、2、3年で社員の、誰がどの部門、成長が飛躍的に向上する、のリーダーとなり、組れば、問題はありませ、織運営をするか、③リー、

「中央人事総研代表 取締役 大竹英紀」

△水曜に掲載▽

経営者の価値観浸透図る

11/17/2011

【中央人事総研代表 取締役 大竹英紀】

と未、ル発